

No.303
1996年
10月

OR学会だより

社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会
113 東京都文京区弥生2-4-16 学会センタービル3階
電話(03)3815-3351代 Fax(03)3815-3352

●日本オペレーションズ・リサーチ学会 事例研究奨励賞(ソフトウェア部門) 第12回候補ご推薦のお願い

いまやORの研究・教育・実施においてはソフトウェアが不可欠のツールとなっています。しかも、年々多数の新しいすぐれたソフトウェアが作られています。これらは、はたして、広く有効に使われて、世の役に立っているでしょうか。

本学会員の声として、ORに関連するソフトウェアを紹介し、評価し、会員に知らせたい、という要望がしばしば寄せられています。

学会では、このような情勢をふまえ、1985年度から優秀なソフトウェアの顕彰を実施いたしております。つきましては、今年度も下記の要領で、広く学会員から募集することになりましたので、奮ってご応募ください。なお、本賞を、事例研究奨励賞の中のソフトウェア部門といたしましたのは、過去の事例研究奨励賞においてコンピュータ・システムの開発に対する授賞を行った実績も参考として決定したものであります。

〈募集要領〉

1. 賞の名称：日本オペレーションズ・リサーチ学会事例研究奨励賞(ソフトウェア部門)
2. 選考の対象：ORの教育・実務において広くOR学会員に役立つもので、次のような対象を想定しております。

(1)教育用ソフトウェア

大学・企業・その他教育機関においてOR教育研修用のソフトウェア

(2)OR技術の先端的ソフトウェア

3. 応募資格：本学会の会員(個人に限らずグループや企業も対象となります)

4. 応募手続：

(1)提出書類

- ①正会員による推薦状 1部

推薦状は学会所定の用紙とします。

- ②ソフトウェア機能説明書(A4判3枚以内) 5部
機能説明書は学会所定の用紙とします。

- ③その他参考資料

Input/Outputの例、解説書等の参考資料があれば、

各1部添付してください。ただし、提出の義務はありません。

(2)提出先：日本OR学会表彰委員会

(3)応募締切：平成8年11月29日(金) 必着

5. 表彰：受賞者には、OR学会総会その他適当な機会に賞牌を授与するとともに、受賞ソフトウェアの要約をOR誌に掲載して表彰する。

6. その他：(1)応募するソフトウェアは、広くOR学会員に役立つことが必要な条件であるため、一般学会員からの利用の要請を受けたときは、その便に応じることとさせていただきます。ただし、学会は、利用について仲介の労をとることはいたしませんから、当事者間で直接話し合ってください。

(2)受賞にもれたソフトウェアについても、適当なものについては、主な機能等の紹介をOR誌に行うこととします。

●第36回シンポジウム

日時：11月6日(水) 13:00~17:00

場所：大阪工大摂南大学創立60周年記念館
(大阪市旭区中宮5-16-29)

実行委員長：山根敬三(摂南大学)

テーマ：「変革期の経営環境と意思決定」

プログラム：

「変革期の改革—首都機能移転」

宇野 収(前 関西経済連合会会長、東洋紡績(株)相談役)

「危機管理における意思決定」

松島悠佐(前 陸上自衛隊中部方面總監、ダイキン工業(株)顧問)

「不確実性下の決定戦略—インテリジェント・システムの開発に向けて」

瀬尾芙巳子(摂南大学経営情報学部教授、京都大学名誉教授)

参加費：正・賛助会員 3,000円 学生会員 1,000円
非会員 5,000円 当日受付にてお支払いください。

●平成8年度秋季研究発表会

日程：11月5日(火) 見学会

11月7日(木)~8日(金) 研究発表会

場 所：大阪工大摂南大学60周年記念館

(大阪市旭区中宮5-16-29)

実行委員長：栗山仙之助(摂南大学)

特別テーマ：「**変革のOR**」

見学会：11月5日(火) 13:00~17:00

(1)松下電工(株)バーチャルリアリティ研究室と工場見学

(2)松下電器産業(株)技術館

集合場所：新大阪駅 解散場所：大阪駅北口

申込方法：10月18日(金)までにFaxまたはE-mailにてお申し込みください。集合場所詳細等については折り返しご連絡いたします。Fax.06-952-6197

E-mail: or96@mis.dim.oit.ac.jp

参加費：4,000円

10月25日(金)までに下記の銀行口座に振り込んでください。

「池田銀行 普通 2741192

日本OR学会96年秋全国大会代表者 栗山仙之助

定員：40名

研究発表会：11月7日(木)~8日(金)

参加費：正・賛助会員 6,000円, 学生会員 2,000円
非会員 10,000円 大会受付にてお支払いください。

特別講演：一般公開・入場無料

11月7日(木) 13:00~14:00

「構造変革の中の企業のあり方」：三好俊夫(松下電工株式会社社長)

11月8日(金) 13:00~14:00

「OR万華鏡」：刀根 薫 (OR学会会長・埼玉大学大学院政策科学研究科教授)

懇親会：11月7日(木)大阪工大摂南大学60周年記念館

参加費 6,000円 大会受付にてお申し込みください。

問合せ先：〒572 寝屋川市池田中町17-8

摂南大学経営情報学部経営環境情報学科西崎研究室

Tel.0720(39)9269 Fax.0720(38)6631

E-mail: e52814@sakura.kudpc.kyoto-u.ac.jp

宿泊案内：(所要時間はホテルから会場までのタクシーによる時間です)

帝国ホテル (20分)：S 27,000~37,000

T 31,000~37,000

〒530 大阪市北区天満橋1 大阪アメニティパーク

Tel.0120-59-5489

東洋ホテル (15分)：S 12,000~17,000

T 21,000~29,000

〒530 大阪市北区豊崎3-16-19

Tel.06-372-8181

新阪急ホテル (20分)：S 11,500~14,500

T 19,000~44,000

〒530 大阪市北区芝田1-1-35

Tel.06-372-5101

新大阪ワシントンホテル (25分)：S 10,763~11,896

T 19,261~28,325

〒532 大阪市淀川区西中島5-5-15

Tel.06-308-8111

大阪東急ホテル (20分)：S 10,000~15,000

T 22,000~26,000

〒530 大阪市北区茶屋町7-20

Tel.06-373-2411

大阪東急イン (20分)：S 9,800~13,200

T 17,600~19,600

〒530 大阪市北区堂山町2-1

Tel.06-315-0109

守口プリンスホテル (15分)：S 9,500~11,000

T 15,000~19,000

〒570 守口市河原町1番地 Tel.06-994-1111

ホテル京阪 (20分)：S 9,000 T 15,500~17,000

〒540 大阪市中央区谷町1丁目2-10

Tel. 06-945-0321

大阪ガーデンパレス (25分)：S 7,000~7,500

T 13,000~14,000

〒532 大阪市淀川区西宮原1-3-35

Tel.06-396-6211

大阪リバーサイドホテル (10分)：S 6,500~7,500

T 11,000~14,000

〒534 大阪市都島区中野町5丁目12番の30号

Tel.06-928-3251

ホテルユーナス (10分)：S 6,500 T 12,000

和15,000~

〒534 大阪市都島区都島本通3-27-10

Tel.06-921-7529

その他：ホームページを開設しましたので、一度ご覧ください。

URL: mis.dim.oit.ac.jp/OR96/OR96.html

●平成9年度春季研究発表会

日 程：平成9年4月2日(水)~3日(木)研究発表会

4月4日(金) 見学会

場 所：九州大学文系講義棟

(福岡市東区箱崎6-10-1)

特別テーマ：「ゆとりある都市生活とOR」

実行委員長：松山久義（九州大学工学部）
 実行副委員長：時永祥三（九州大学経済学部）
 発表申し込み締め切り：12月20日（金）（必着）
 発表形式：（A）特別テーマ，（B）部会報告，

（C）特別セッション，（D）一般発表

発表方法：①講演形式，②ペーパーフェア，③ソフトウェア発表会（①，②ともアブストラクトは1件2ページとします。③に必要な機材の調達費用はご負担ください。）研究発表申込書とアブストラクトを下記にご郵送ください。締切日以前の到着をもって受け付けと致します。

アブストラクト送付先：〒812-81 福岡市東区箱崎6-10-1

松山久義（九州大学工学部化学機械工学科）

● 申込書等請求先：〒113 文京区弥生2-4-16
 学会センタービル3階 日本オペレーションズ・リサーチ学会事務局

Tel.03(3815)3351 Fax.03(3815)3352

問合せ先：江口麻里 Tel.092(642)3535

E-mail: eguchi@chem-eng, kyushu-u. ac. jp

●第38回シンポジウム

日 時：平成9年9月9日（火）

場 所：東京経済大学（東京都国分寺市）

実行委員長：川島幸之助（日本電信電話）

テーマ：「コミュニケーション・ルネッサンスと社会」

●平成9年度秋季研究発表会

日 程：平成9年9月10日（水）～11日（木）研究発表会
 9月12日（金）見学会

場 所：東京経済大学（東京都国分寺市）

実行委員長：棚橋啓世（東京経済大学）

実行副委員長：川島幸之助（日本電信電話）

特別テーマ：「コミュニケーション・ルネッサンスと社会」

●研究部会・グループ開催案内

〔イノベーション〕

● 第7回

日 時：10月5日（土） 14：00～17：00

場 所：ワーカーズ・サポートセンター603室

（旧 東京都勤労福祉会館）中央区新富1-13-14

テーマ：「21世紀の為の今やるべきイノベーション」

今からすぐやり始めませんと、大変なことになる恐れのあることが沢山あります。でも、世界各国の人々

が、事態を認識して、一致協力してイノベーションに努めますれば、人類が現在保有している技術と経済力で、この危機は必ず克服できます。

問合せ先：上田亀之助 Tel.03(3351)4023

〒160 新宿区若葉1-19-13

〔評価のOR〕

● 第19回

日 時：10月12日（木） 13：30～16：00

場 所：青山学院大学総研ビル3階第10会議室

テーマと講師：(1)「NTTの分割」

末吉俊幸（東京理科大学）

NTTの民営化以来の重要な課題であるNTTの分割について論じる。特に、NTT分割は日本の通信利用者にとって料金の低減をもたらさないことを示す。なお、方法に依存する偏りを避けるために8種類のコスト関数推定法を用いる（キーワード：通信，DEA，回帰分析，分割，Goal Programming）

(2)「DEAにおける双対性を用いた評価モデルの展開」

高橋 進（東海大学）

DEAのウェイトをシャドウ・プライスとみなして、一般のLP問題（資源配分問題など）とDEAとの結合を考え、DEAにコスト・ベネフィット分析の一部をとり込むことを試みる。（キーワード：シャドウ・プライス，技術係数，コスト・ベネフィット分析）

問合せ先：成蹊大学 上田 徹

Tel.0422(37)3793 Fax.0422(37)3869

E-mail: ueda@is.seikei.ac.jp

〔待ち行列〕

日 時：10月19日（土） 14：00～16：30

場 所：東京工業大学 本館1-94号室

テーマと講師：(1)「The Importance Sampling Simulation of MMPP/D/1 Queueing」

中川健治（長岡技術科学大学）

(2)「ATM交換機におけるセルの選択的廃棄制御について」 小沢利久，木原健司，朝香卓也（NTT）

問合せ先：NTTマルチメディアネットワーク研究所

小沢利久 Tel.0422(59)4593 Fax.0422(59)2829

E-mail: toshi@hashi.ntt.jp

●会合案内

〔第162回新宿OR研究会〕

日 時：10月15日（火） 12：00～13：30

場 所：レストラン・レダ（新宿センタービル53F）

テーマ：最適化理論を導入した北海道稲作の高度化に

ついて

講師：浅利英吉（北海道文理科短期大学経営情報学
科）

参加費：3,000円

〔第40回丸の内OR研究会〕

日時：10月9日（水）18：30～21：00

場所：学士会館（神田錦町3-28）

テーマ：アミューズメント新製品戦略

講師：中村繁一（㈱ナムコ専務取締役）

参加費：丸の内OR研究会会員（無料）

非会員（4,000円）当日受付でお支払いください。ただし、参加については1週間前までにお問い合わせください。

問合せ先：トーマツ・コンサルティング㈱ 松下芳生
Tel.03(3457)6745

●平成9年度研究部会新設・継続申請受付

新しい部会活動のご提案を学会事務局までお寄せください。また、現在活動中の部会のうちで、来年度も継続して活動することを希望される部会の主査の方は継続の申請をしてください。締切は11月29日（金）です。部会のメンバーの公募につきましては、研究普及委員会がお手伝いいたします。

詳細につきましては次号（11月号）をご参照ください。

●他学協会案内

（他学会等が主催する大会やシンポジウムで当学会が協賛しているものについては、原則として主催学会の会員と同じ費用で参加できますので、皆様奮ってご参加ください）

・経営情報学会 1996年秋季シンポジウム（協賛）

テーマ：アジアにおける情報システム教育

日時：11月8日（金）13：30～17：00

場所：麗澤大学柏キャンパス

参加費：協賛学会会員 5,000円 同学生 2,000円

問合せ先：経営情報学会事務局

Tel.03(3591)8496

・情報処理学会 情報処理教育カリキュラム調査委員会シンポジウム（協賛）

テーマ：産業構造の転換と情報処理教育

日程：11月29日（金）

場所：工学院大学 312教室

問合せ先：情報処理学会事務局

Tel.03(5484)3535

●国際会議案内

・International Conference on Operations Research and Management Science

日程：1997年11月25日～28日

場所：マニラ（フィリピン）

テーマ：OR/MS in Development

アブストラクト提出締切：1997年2月15日

論文提出締切：1997年8月15日

問合せ先：日本OR学会事務局

・第14回経営工学国際会議（協賛）

（14thICPR：The 14th International Conference on Production Research）

テーマ：Next Generation of Production Management

トピックス：1.Economic and Global Manufacturing

2.Ecology and Manufacturing 3.New Manufacturing

4.Clean Manufacturing 5.Intelligent Manufacturing

6.Modeling of Manufacturing Systems

7.Productivity Planning and Scheduling 8.Productivity Improvement

9.Strategic Planning 10.Project Management

11.Logistics 12.Human Resource Development

13.Human Factors in Production

14.Quality Assurance and Management

15.Simulation Techniques

16.Reengineering 17.Product Innovation

18.Information Technology 19.Production Information System

20.Related Applications

日程：1997年8月4日（月）～8日（金）

場所：大阪工業大学 大宮キャンパス 大阪工大・摂南大学60周年記念館

主催：（社）日本経営工学会、IFPR（International Foundation for Production Research）

後援：日本学術会議、（社）関西経済連合会、大阪府、大阪市、大阪商工会議所

協賛：（社）日本オペレーションズ・リサーチ学会 他20の学協会団体

論文提出締切：1996年10月15日（火）（11月15日（金）まで受付可）

A4用紙1～2枚以内（字数は問いません）で英文発表要旨をご提出ください。

論文提出先：〒593 大阪府堺市学園町1-1

大阪府立大学 工学部 経営工学科

太田 宏 E-mail：ohta@ie.osakafu-u.ac.jp

Fax.0722(59)3340

今後の予定：アブストラクトの採否連絡

1997年1月15日(水)

Full Paperの提出期限 1997年4月15日(火)

実行委員長：栗山仙之助(摂南大学)

問合せ先：〒535 大阪市旭区大宮5-16-1 大阪工業大学 経営工学科

能勢豊一 E-mail:nose@dim.oit.ac.jp

Fax.06(952)6197

●公募案内

・神奈川大学工学部経営工学科

募集人員：助手(1名)

専門分野：情報科学, オペレーションズ・リサーチなどに関する研究業績がある者

応募資格：年齢30歳前後で博士の学位をもっていることが望ましい

採用予定：平成9年4月1日

応募締切：平成8年11月末日

提出書類：履歴書(写真貼付), 研究業績目録, 主要論文別刷(コピー可) *提出書類のリスト添付のこと

選考方法：(1)書類審査

(2)必要な場合は面談の機会を設ける

採用通知：平成8年12月末日

問合せ, 書類提出先：〒221 横浜市神奈川区六角橋3-27-1

神奈川大学工学部経営工学科 主任教授 上野俊夫
Tel.045(481)5661(内線)3254

・財団法人電気通信普及財団 平成8年度研究助成分 野：電気通信に関する法律, 経済, 社会, 文化的研究調査, 電気通信技術の振興・普及に関する研究調査

対象：個人, 共同研究組織, 法人

応募期間：11月1日~30日

問合せ先：(財)電気通信普及財団

〒105 港区西新橋1-6-11

Tel.03(3580)3411

●平成8年度会費納入のお願い(事務局)

平成8年度およびそれ以前の会費を未納の方は至急お支払いくださるようお願いいたします。

〔預金口座振替ご利用の方へ〕

平成8年度から預金口座振替をご希望の正会員の方は, 学会事務局までTEL, FAX, 郵便にてご連絡ください。折り返し預金口座振替依頼書をお送りいたします。

CALL FOR PAPERS
Special Issue of OMEGA

(International Journal of Management Science)

Performance measurement in the Asia-Pacific countries



今日のアジア太平洋地域の経済発展は、非常にめざましいものがあり、この地域の経済上の成功に対する経営科学の貢献には、大きな関心があります。このたび、雑誌OMEGAでは、特集を企画し、アジア太平洋諸国における、これらの経営科学的視点の役割と有効性について特に着目することにいたしました。焦点を絞るために、今回の特集では、特にDEA(Data Envelopment Analysis) およびその関連研究などの、パフォーマンス評価手法を集中的に取り上げます。ただし、このDEA手法に限定されることなく、広い意味の評価に対する経営科学の応用を考えています。アジア太平洋地域で現在進められているさまざまな開発に対する1つの展望を与えるような、できる限り幅広い分

野の経営評価に関する取り組みについての論文投稿を期待します。複数の評価手法の統合し、それを本質的に興味深い領域に対して適用した論文などは、特に歓迎いたします。

今回の特集号のGuest Editorは、W. W. Cooper(テキサス大), 刀根 薫(埼玉大), そして 末吉 俊幸(東京理科大)です。論文は、上記3名のいずれか宛てに、12月31日までに投稿してください。論文は、雑誌OMEGAのそれぞれの号にある「執筆要綱」の標準的なガイドラインに従って準備してください。投稿された論文は、OMEGAの審査基準によってレビューされます。なお、本特集号は、1997年の中ごろに発行される予定です。